



2024年2月29日

各位

会社名 株式会社カラダノート
代表者名 代表取締役 佐藤 竜也
(コード番号：4014 東証グロース)
問合せ先 執行役員コーポレート本部長 長岡 秀周
(TEL 03-4431-3770)

よくある質問と回答 (2024年2月)

日頃より、当社へのご関心を賜りありがとうございます。当社 IR 活動に関連して、投資家様からお電話やメール等で個別にお問い合わせをいただくことがございます。基本的にご質問に対しては、可能な限り速やかに個別にご回答させていただいておりますが、投資家様への情報発信の強化及びフェアディスクロージャーの観点から、頂戴した主要なご質問とその回答について、下記の通り公表させていただいております。

本公表は、毎月月末を目途に継続的に公開しております。回答内容については、時点のずれによって多少の齟齬が生じる可能性がありますが、直近の回答内容をその時点における最新の当社方針として公表させていただきます。

Q1. 先日 2024 年 2 月 20 日に開示した 24 年 1 月度のストック型の月次契約者数の純増数が前月と比較して復調した理由を教えてください。

主な復調要因は、宅配水事業における取次代理店による獲得が好調に推移したためとなります。取次代理店数の増加に加え、当社が社内インサイドセールスの運営により培った効率的な獲得ノウハウを、取次代理店に対し共有し、実践することで効率的な獲得に繋がっております。

Q2. スtock型の月次契約者数は既に 10,000 人を超えておりますが、解約率はどのように推移していますでしょうか。今後、大きく悪化することはありますでしょうか。

2024 年 7 月期 1Q における解約率は 1.16%で、前四半期と比較すると改善でき、安定して推移しております。引き続き、解約率を維持・改善すべくカスタマーサポート等のサービス改善を図り、顧客の満足度向上を目指していきます。

Q3. M&A は中止となったが、金融関連の戦略に変更があるか教えてください。

戦略としては、2023 年 10 月 31 日に開示した中期経営計画から変更ありません。現在、自社の FP 人員の採用を強化し、増員を進めるとともに、新たな M&A についても引き続き模索しております。

<本件に関する問い合わせ先>
株式会社カラダノート
IR 担当
ir@karadanote.jp

Q4. 以前、住関連(かぞくのおうち)において、成約課金による収益は第3四半期から見込んでいたと回答があったが、状況について教えてください。

初回面談から成約に要するリードタイムは半年以上となりますが、第3四半期においては成約課金による収益が出始めております。引き続き、計画達成に向けて取り組んでまいります。

■問い合わせ先

株式会社カラダノート

IR担当メールアドレス：ir@karadanote.jp

■IRウェブサイト：<https://corp.karadanote.jp/ir>

最新の決算短信や決算説明資料などの決算情報、情報や株主総会関連資料のほか、個人投資家様向けのページなどをご用意しております。

■サステナビリティページ：<https://corp.karadanote.jp/sustainability>

当社のマテリアリティマップや、環境、社会、ガバナンスに関する取り組みをご紹介します。

■IRメールマガジン登録：

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScFipEzHZ014nd712jzRksnMumr-RbscesZZTGgzZ3WdCwYQ/viewform>

適時開示や当社からのニュースを随時ご案内いたします。

以上

<本件に関する問い合わせ先>

株式会社カラダノート

IR担当

ir@karadanote.jp